



1. RoboCup Smart Manufacturing League (SML) とは

- ・RoboCup: 人工知能とロボット工学における国際大会
7月初旬、韓国・仁川

- ・SML: 未来の工場を目指すリーグ
従来の工場: 大量生産 (ロボットは単純作業)
未来の工場: 多品種少量生産
(一品物をラインで作る!)



2. なぜ参加するのか

- ・SMLという競技性と最先端ロボットに興味を沸き、
システムを構築したいと思ったから

3. 構築するシステム

- ・モバイルマニピュレーションシステム

→ ロボットアームを搭載した
移動型ロボット

人とさまざまな作業ができる
ロボットシステムがつくる!

アームロボット

自律移動型
ロボット

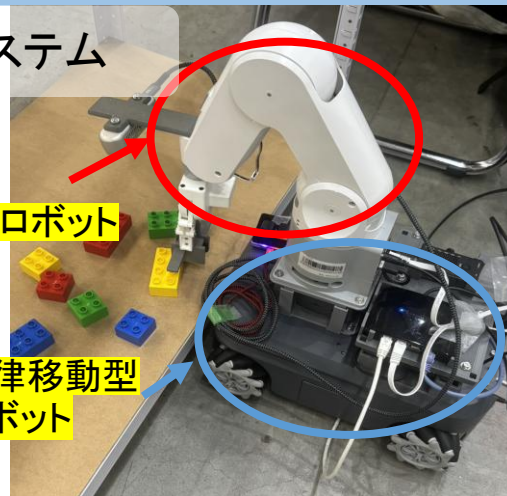


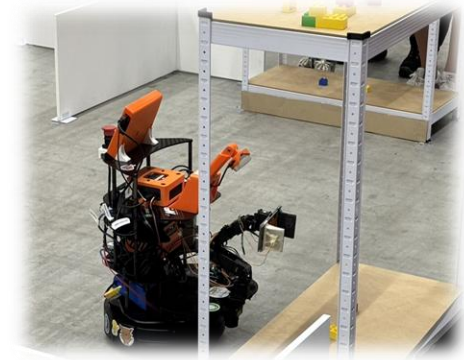
写真: 私たちの開発するロボット

4. 競技内容

- ・製品の注文内容に合わせてロボットが部品の
把持、搬送、製品の組み立てを行う
→ 一連の工程のスムーズさを競うリーグ



部品: LEGOブロックを代用



韓国とブラジルのチームのロボット

5. 想像していた未来の工場とSMLの違い

- ・想像していた未来の工場
→ 完全な無人化・自動化

- ・SMLの最終的な目標
人とロボットの共生

6. 目標

- ・与えられたタスクを柔軟にこなすシステムの作成
→ 顧客のニーズに合った一品物を生産する!

